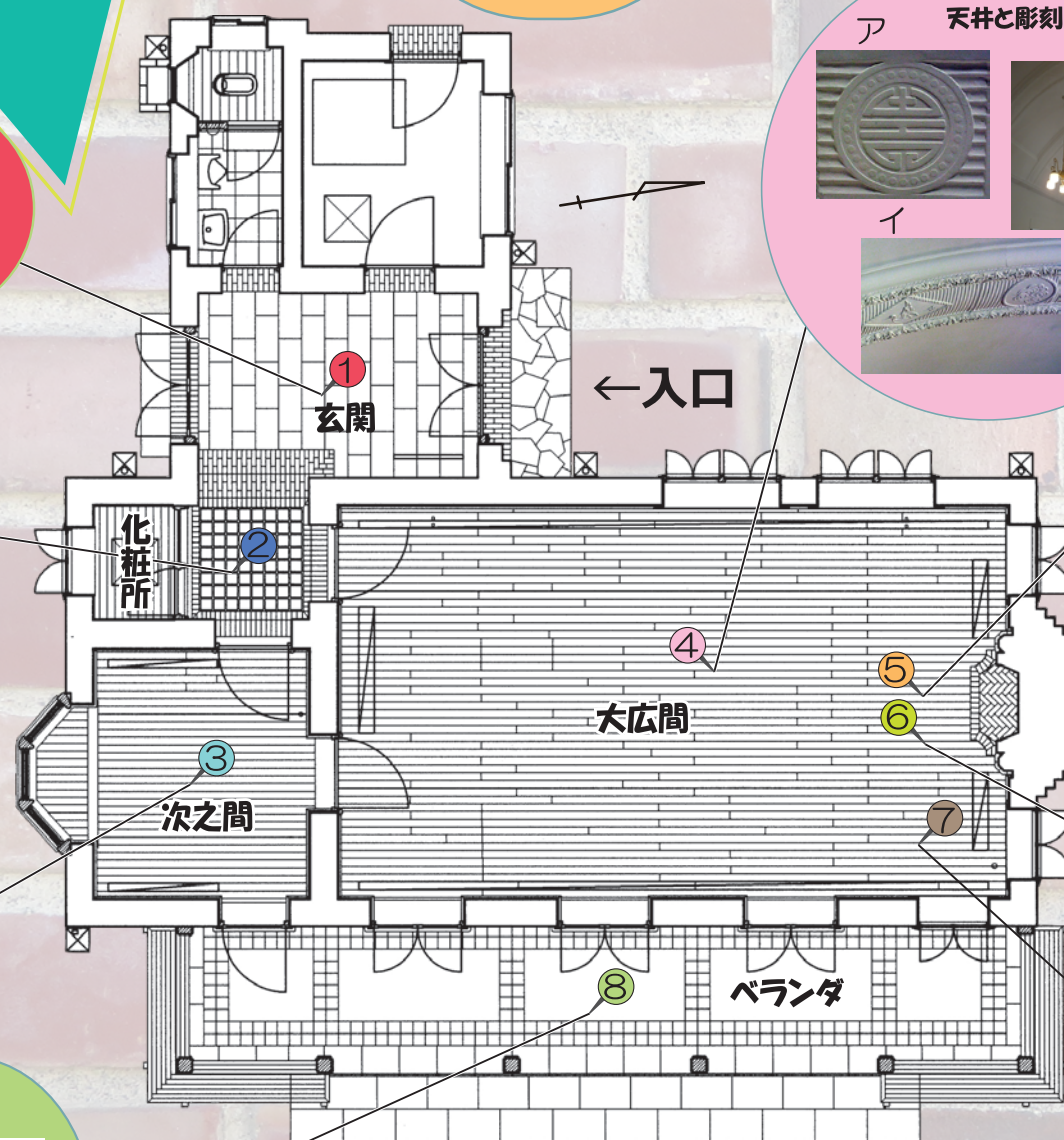


見どころいっぱい！

国指定重要文化財

せいしとう 誠之堂



風見鶏・方位盤



こんなお家に
住みたいなあ～

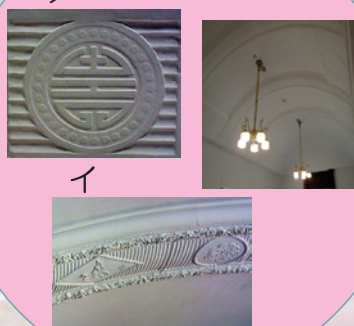


渋沢栄一 デジタル
ミュージアム

煉瓦積みの妙



ア 天井と彫刻



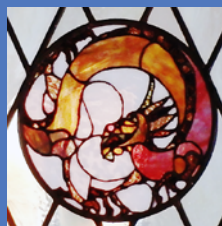
肖像レリーフ



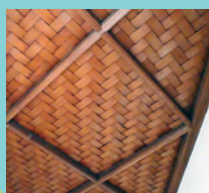
ハーフティンバー



ステンドグラス
(龍)



控室 網代天井



ベランダ周り



屋根のシンメトリー



外観・屋根



暖炉脇の窓
ステンドグラス



建物の内側の みどころ

- 1 玄関天井のハーフティンバーは、柱や梁などの木組みが壁から外に現れ、装飾も兼ねています。イギリスや北ヨーロッパにみられる木造建築構造です。
- 2 化粧所扉のステンドグラスには龍と鳳凰。ほうおう
- 3 次之間の薄い杉の正目材を編んだ「網代」の天井は、床の間や茶室などで多く用いられるもの。数奇屋造りを取り込んだ「和」を強く感じさせます。
- 4 大広間に入ると、真っ白な曲面の天井が目を引きまます。円筒型のヴォールト天井は西洋風。石膏レリーフにより雲・鶴・松葉の縁どり・寿の文字が見られます。

ア. 天井の彫刻の「丸に寿」。意味は「慶事を喜び祝うこと」。

イ. 縁をかたどっているのは「松の葉」。松竹梅の代表である「松」は、正月に門松を立てるように、常緑と新生のシンボルです。
うんかく 雲鶴は、古くから瑞鳥とされている鶴と雲を組み合わせた文様で、
こうらいせいじ 高麗青磁で多用される他、日本でも貴族の装束などに用いられました。
- 5 暖炉上面には、正面を向いた渋沢栄一の肖像レリーフがあり、来館者を迎えてくれます。
- 6 肖像レリーフの周りに見えるカシワの葉は渋沢家の家紋（丸に違い柏）で渋沢を象徴するものです。ドングリはその豊かな実りを表しているのでしょう。東京・王子の飛鳥山にある「青淵文庫」も、ステンドグラスや装飾タイルにカシワやドングリの実をあしらった模様で彩られています。
- 7 暖炉脇の窓のステンドグラスのモチーフは、中国・漢の時代の「画像石」の人物群からとられました。衣装などからも中国を感じさせます。背景を作る格子状の乳白色のガラスには、和の「障子」のイメージも。
- 8 ベランダには、中国南部から東南アジア風のベンチ。背もたれに組まれた八角文様や段違いの格子は独特です。ベランダ周りの木部は、全て生地の杉材で「ちょうな」の目をつけた名栗仕上げです。

建物の外側の みどころ

- 9 外壁にはあえて、色むらのある煉瓦の小口面を規則的に凹凸をつけて積んでいます。
- 10 「風見鶏」は、西洋建築に由来するもの。方位盤は篆書体風になっています。てんしよ 鶏は復元されたものですが、方位盤は当初からのものです。
- 11 暖炉の背面（マントルピース）外壁にある3種類の色合いの煉瓦で表した「喜寿」の文字。煉瓦を用いて漢字をかたどっており、大変珍しいものです。
- 12 屋根の中央には飾りの出窓が◇
ベランダの左右には背もたれのあるベンチを設け、対称性を強調しています。
- 13 イギリス農家風の外観。玄関側から見た大きな切妻屋根と煉瓦壁の組み合わせには、英国の田園趣味が感じられます。一方、正面からみる屋根は入母屋型で大きく反って、日本の城や寺社仏閣の屋根も想起させます。



〒新1万4千札
渋沢栄一翁



埼玉県・深谷市